

## 慈恵医大病院への受診の流れ

かかりつけ医の先生に、

“東京慈恵会医科大学付属病院外科大城崇司、宇野耕平宛”  
に診療情報提供書（紹介状）を準備してもらって下さい。



かかりつけ医の病院やクリニックから、FAX予約をしていただきますと当院の受診がスムーズです。



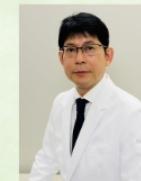
予約日に外来棟4Bへ余裕をもってお越し下さい  
(診察前の問診票の記入をお願いしています)

初診時点では手術が受けられるかどうかを、決める事はできません。  
予めご了承ください。



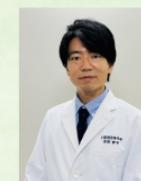
### 肥満外来担当医

大城 崇司 上部消化管外科 准教授



2006年から減量・代謝改善手術に取り組み、国内有数の手術経験ならびに他施設での手術指導実績を有する。

宇野 耕平 上部消化管外科 助教



減量、代謝改善のみならず、慈恵医大病院の強みである機能温存を目指した手術に取り組んでいる。

## 診療スケジュール

### 月 火 水 木 金

午前 09:00~			宇野			
午後 13:00~	大城		宇野			

## アクセス



地下鉄 都営三田線 御成門駅 徒歩3分  
内幸町駅 徒歩10分 他4路線

JR 新橋駅 徒歩12分 (タクシー5分)  
浜松町駅 徒歩15分 (タクシー8分)

バス 東98系統 東京駅南口～(目黒駅経由)～等々力操車所「慈恵会医大前」「愛宕山下」下車

車 首都高速「芝公園」出口より約3分  
首都高速「霞ヶ関」出口より約10分  
(駐車場には数に限りがあります)

## 東京慈恵会医科大学附属病院

〒105-0003



病院HP

東京都港区西新橋3丁目19-18

Tel. 0570-03-2222

<https://www.hosp.jikei.ac.jp/>



アクセス

# 東京慈恵会医科大学附属病院 上部消化管外科

## 肥満外来（減量外科）



減量外科ホームページ  
[jikeidiet.com](http://jikeidiet.com)



肥満症で体重が落とせずに悩んでいませんか？

「肥満症」は、  
単に脂肪がついて太っている状態ではありません

肥満のせいで、病気を患ったり、  
将来病気になる可能性がある状態です

#### 肥満が起こす病気 将来のリスク

- 2型糖尿病
  - 高血圧
  - 脂質異常症
  - 睡眠時無呼吸症候群
  - 脂肪肝
  - 高尿酸血症
  - 狹心症/心筋梗塞
  - 脳梗塞
  - 月経異常
  - 整形疾患（膝、股関節など）
  - 腎臓病
- は、保険手術の適応となる肥満関連健康障害
- インスリンの使用、透析、失明、足の切断
  - 心血管病（脳卒中、狭心症、心筋梗塞、腎臓病）
  - 動脈硬化
  - 居眠り、集中力低下、突然死
  - 肝障害、肝硬変、肝がん
  - 痛風発作
  - 心不全、突然死
  - 麻痺、言語障害、意識障害
  - 不妊
  - 歩行障害、（医療者から）手術を拒否
  - むくみ、透析

“特に症状がないからまだ大丈夫”と、  
思ってはいませんか？

肥満症は進行性の病気です

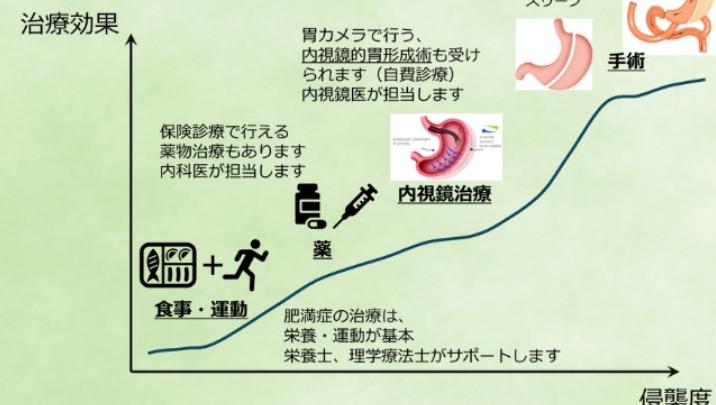
将来のリスクを今、考えてほしい

手遅れになる前に我々に相談してみませんか

肥満症には治療法があります  
今なら健康を取り戻せるかもしれません

## ～内科治療から外科治療まで～

慈恵医大病院はチーム医療で皆さんの治療をサポートします



## — 慐恵医大病院で治療を受けるメリット —

- ・肥満症患者さんに寄り添ったチーム医療
- ・選べる肥満症治療（内科的治療から外科手術まで）
- ・選べる手術のタイプ
- ・減量・代謝改善手術専門の麻酔科と外科医が担当
- ・きずの小さな腹腔鏡手術（保険診療、入院期間は5日程度）
- ・積極的な術後鎮痛対策
- ・大学病院ならではのバックアップ体制（全科で取り組みます）
- ・通院しやすい都内、アクセスの良い立地



慈恵医大病院は減量・代謝改善手術の認定施設です

多彩な術式の中から、あなたに必要な減量・代謝改善手術を提供します（保険診療）。全例、腹腔鏡手術で行います。

- ・減量・代謝改善効果をもっと高めるために、上部空腸に食事を通さないように経路を変更する手術をバイパスと呼びます

- ・スリーブにバイパスをプラスする術式（スリーブ プラス手術）は複数あり



スリーブ

胃をバナのように縮くする手術で、世界でも日本でも一番行われています

スリーブ プラス

スリーブ バイパス

スリーブプラスの  
中では、日本で  
もっとも実績のある手術です



スリーブ PJB

現在、注目の  
スリーブ プラス手術

効果は、  
スリーブ バイパスに似ていると言われ、手術がより容易

スリーブ バイパーキューション

## — 手術の対象となる患者様（保険診療の場合） —

### スリーブ

#### <BMI35以上の場合>

- ・6ヶ月以上の内科的治療で効果不十分
- ・糖尿病、高血圧症、脂質異常症、閉塞性睡眠時無呼吸症候群又は非アルコール性脂肪肝炎を含めた非アルコール性脂肪性肝疾患のうち1つ以上の肥満関連健康障害（左図の●）を合併していること

#### <BMI32~34.9の場合>

- ・6ヶ月以上の内科的治療で効果不十分
- ・糖尿病（ヘモグロビンA1cが8.0%以上）、高血圧症、脂質異常症、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、非アルコール性脂肪肝炎を含めた非アルコール性脂肪性肝疾患のうち2つ以上の肥満関連健康障害（左図の●）を合併していること

### スリーブプラス

#### <6ヶ月以上の内科的治療で効果不十分>

- ・BMI35以上
- ・糖尿病を合併

肥満の指標であるBMIは、厚生労働省e-ヘルスネットで簡単に計算できます



※保険診療には年齢制限はありませんが、「減量・代謝改善手術のための包括的な肥満症治療ガイドライン2024」に沿って、年齢は13歳以上としています。  
※最終的な手術適応については、多職種チームによる総意で決定されることを予めご承知ください。